

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています



泥沼化したイラクに自衛隊を派遣させるな！

イラクでは連日米軍に対するテロ攻撃が繰り返され、大規模戦闘の終結を宣言した5月以後、米軍の死者は250人を越え、民間人の死者が1万人になろうとしています。アメリカの世論もブッシュ大統領支持が50パーセントを割り、不支持が支持を上回っています。

2日の米軍ヘリ撃墜のように強力な武器を持ち、高度な技術を身につけたゲリラ部隊が、都市の民衆の中に潜み米軍とその協力者をねらっているのです。このような状況の中で、十分な現地調査もなしに自衛隊を派遣するのは、自らドロ沼にのめり込むために行う危険な行為といえます。小泉内閣によるこの無謀なたくらみを許してはなりません。政府に対して抗議を集中しましょう。

抗議先

東京都千代田区永田町2-3-1 (〒100-0014)

内閣総理大臣 小泉純一郎

東京都新宿区市谷本村町5-1 (〒162-8801)

石破防衛庁長官

茨城県平和委員会の新聞意見広告

(茨城新聞10/25付) は全県で1000人

土浦で62人の賛同者によって掲載

自衛隊イラク派兵反対の意見広告が10月25日の茨城新聞に掲載されました。賛同者名が印刷された別刷りは後日賛同者あてに届けられます。ご協力ありがとうございました。

なお 平和の会では 20日の理事会において、土浦駅での「自衛隊派遣反対」宣伝行動と地域でのチラシ配りを計画する予定です。多数の参加をお願いします。